

2025年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(冬期・一般選抜) 問題

専門科目 東洋・日本美術史 専攻分野

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。

受験記号番号

1 / 6

績成

2025年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(冬期・一般選拔) 問題

専門科目（東洋・日本美術史 専攻分野）

一、日本美術における「かたちの比較」の方法と意義について、自身の関心に沿った具体的事例をあげながら論じなさい。

受験記号番号	
--------	--

This image shows a single page of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

受験記号番号

二、各設問の指示にしたがって答えなさい。

問題 1

次の資料は、『日本霊異記』中巻第二十一縁の全文である。これを読み、傍線部の書き下し文を作成しなさい。

また、この説話が話題にする仏像について知るところを簡潔に述べなさい。

攝神王蹲放光示奇表得現報縁第廿一

諾楽京東山、有_二一寺_一、号曰_二金鷲_一、々々優婆塞、住_二斯山寺_一、故以為_レ字、今成_二東大寺_一、未_レ造_二大寺_一時、聖武天皇御世、金鷲行者、常住修_レ道、其山寺居_二一執金剛神攝像_一矣、行者、神王蹲繫_レ繩引之願、昼夜不_レ憩、時從_レ蹲放_レ光、至_二于皇殿_一、天皇驚怪、遣_レ使看之、勅信尋_レ光至_レ寺、見_レ有_二一優婆塞_一、引_レ於繫_二彼神蹲_一之繩、礼_レ仏悔過、信視遍還、以_レ状奏之、召_二行者_一詔、欲_レ求_二何事_一、答曰、欲_二出家修_二学仏法_一、勅許_二得度_一、金鷲為_レ名、誉_二彼行_一、供_二四事_一無_レ乏、時世之人、美_二讃其行_一、称_二金鷲菩薩_一矣、彼放_レ光之執金剛神像、今東大寺於_二絹索堂北戸_一而立也、贊曰、善哉金鷲行者、信燧撥_二東春_一、熟火炬_二西秋_一、蹲光扶_二感火_一、人皇慎_二驗瑞_一、誠知、願無_レ不_レ得者、其斯謂之矣、

受験記号番号	
--------	--

三、次の項目について略述しなさい。

A、楠陀落山観音信仰と美術

B、尾形光琳と工芸品

C、密陀絵

受験記号番号	
--------	--

D、システムナ礼拝堂

E、ノノスコ